

キャラクター名
藤後 理恵 (ふじしろ りえ)

プレイヤー名

シンドローム	パロール		ワークス	FHチルドレンC	カヴァー	研究者
	パロール					
オプション			年齢	18	性別	女性
覚醒	渴望	衝動	妄想	初期侵食率	31	%
出自	資産家	経験	喪失	邂逅	超越	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	27
肉体	0		1			1	行動値	9
感覚	2		0			2	(非装備時)	9
精神	4	1	0			5	戦闘移動	14
社会	2		0			2	全力移動	28

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	2		交渉		
回避	1		知覚			意志	1		調達		
運転:			芸術:			知識:			情報:	FH	1
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
呼べる偶然	RC	5r+2				1+3+7
来たる蓋然	RC	5r+2				【80↑】1+2+3+7
見えよ必然	RC	5r+2				【100↑】1+2+3+4+7

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
要人への貸し	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
時使い(クロノトリガー)	P	N		
???	P 執着	N 憎悪		
藤後 乃恵 (理恵)	P 慈愛	N 憐憫		
篝 結	P 誠意	N 隔意		
藍川 悠	P 連帯感	N 嫉妬		
スグエラナ・イリチ・カレナ	P 友情	N 脅威		
砂月 絆	P 遺志	N 悔悟		

最大財産P: 4 残り財産P: 2

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
コンセントレイト:パロール	2	2	メジャー	-	-	-	-	
効果: C値-LV(下限7)								
悪魔の影	1	5	メジャー	視界	単体	<RC>	80↑	
効果: 命中時、対象は次の攻撃に対してリアクションを行えない。このEを合わせた攻撃はHPダメージを算出しない。								
死神の瞳	3	3	メジャー	視界	単体	<RC>	-	
効果: 命中時、対象が次に受ける攻撃+ (LV+2) D。このEを合わせた攻撃はHPダメージを算出しない。								
魔神の心臓	1	4	メジャー	-	-	シンドローム	100↑	
効果: 命中時、ラウンド間、対象が行う判定D- (LV*3)。対象はマイナー消費で解除可能。								
ダークマター	2	2	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果: メインプロセス間、判定D+LV個								
斥力障壁	2	2	オート	視界	単体	自動	-	
効果: ダメージ- (1D+LV*3)。ラウンド1回								
黒星の門	2	2	メジャー	-	-	シンドローム	ピュア	
効果: 同エンゲージ対象不可攻撃を攻撃可に変更。判定D+ (LV+1) 個								
因果歪曲	2	3	メジャー	-	範(選)	シンドローム	-	
効果: 組み合わせたEの対象を範囲(選択)に変更。同エンゲージキャラ対象不可。シナリオLV回								
時の棺	1	10	オート	視界	単体	自動	100↑	
効果: 相手が判定を行う直前に使用する。その判定は失敗する。(自動成功扱いのエフェクトには適用できない。シナリオ1回								
空間圧縮	1	2	セットアップ	視界	単体	自動	-	
効果: 対象は戦闘移動を行う。移動先は決定する。1シナリオLV回								
刻の魔術師	★	-	メジャー	至近	効果参照	自動	-	
効果: 物体の周囲を流れる時間流を操作し、物体に長い年月を過ごさせる。								
ポケットディメンジョン	★	-	メジャー	至近	効果参照	自動	-	
効果: 空間をねじ曲げて、ありえないはずの空間を作り出す。								
効果:								

FHセル『アサイラム』に所属するFHチルドレン。元々華月市に縁のある旧家の娘として裕福な生活を送っていたが、ある事件により何もかもを失い絶望していたところを『アサイラム』セルリーダーである"アイム・ハンド"瀬戸川 優介に拾われる。
事件当時、不慮の事故によって命を落とした双子の妹、藤後 乃恵を愛しており、最愛の彼女と家族を同時に失った衝撃から、当時より死んだのは「藤後 理恵」であり、自身のことを「藤後 乃恵」だと思い込もうとしている。その一方で当時の記憶ははっきり彼女の脳内に焼き付いていた。自身が何者なのか、犠牲になったのはどちらなのか。論理破綻を起こしていることに彼女は意識の奥底で理解している。
しかし、彼女が自身に課した命題はそこに論点を置いていない。彼女の目的は「乃恵」と「理恵」をもう一度再会させること、それだけだからだ。

上記の事情により、強く渴望した結果発露した能力を用いた時間遡行実験を幾度となく繰り返している。事件を引き起こした元凶を強く憎んでおり、実験の成功もその死の先にあると考えているため、自ら進んで接触を図ろうとしている。
セルおよびそのメンバーに対しては絶望の底に沈んでいた自身を引きずり上げてくれた感謝から比較的懐いているものの、同時に自身の実験が成功してしまえばすべてがなかったことになってしまうという諦観めいたものを常に抱えている。

「理恵」の隣に立つ「乃恵」はそれ相応の美しく汚れない存在でなければいけないという考えから、いかなる場面においても理想的な淑女であろうと努めている。それゆえ好戦的な態度を取ることも少なく、攻撃スタイルもどこか他人任せで頼りない。